

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名	ふれあい工房あぎし		
開催日時	令和7年10月20日 13:30～ 15:30		
開催場所	ふれあい工房あぎし		
出席者	構成員（委員）	人数	備 考
	事業所職員	3	・ 管理者、サービス管理責任者2名
	利用者	1	
	利用者のご家族	1	
	地域の関係者	1	・ 阿岸公民館
	福祉に知見を有する方 経営に知見を有する方		
	市町村担当職員	1	・ 輪島市福祉課職員
議題	・ 施設長挨拶 ・ 出席者紹介 ・ 地域連携推進会議の目的 (1) ふれあい工房あぎしの利用者の状況の変遷 (2) ふれあい工房あぎしの実施事業説明 (3) ふれあい工房あぎしの各種取り組み状況 (4) 意見交換 (5) 施設見学		

協議内容・意見等	・施設長挨拶 本日はご出席いただきありがとうございます。本日開催する地域連携推進会議ですが、今年度より必ず実施しなければならない会議であるため、皆様に本日お集まりいただきました。 また会議の構成員として委員就任に御承諾いただき重ねてお礼申し上げます。 ・出席者紹介 出席者が自己紹介を行う。 ・地域連携推進会議の目的 地域連携推進会議の目的を厚生労働省の資料を参考にして趣旨と重要性を説明 利用者との関係づくり 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進 サービスの透明性・質の確保 利用者の権利擁護 ・議題 (1) ふれあい工房あぎしの利用者の状況の変遷 (2) ふれあい工房あぎしの実施事業説明 (3) ふれあい工房あぎしの各種取り組み状況 (4) 意見交換 (5) 施設見学 ・質疑応答・意見交換 地 域：「休みの日は何をしていますか？」 利用者：「友達とおしゃべりをしたり、テレビゲームをしています。」 家 族：「子供が夏場は週3回の風呂以外の日も入浴したいと言っていますが？」 施 設：「てんかんの服薬をしている方、高齢になった方、入浴介助が必要な方は職員の多い午後から17時までの時間帯に入っています。 月・水・金の週3回です。 それ以外の方は、夜間帯で週3回は必ず、それ以外は夜間に自由に入っています。 午後から17時までに入る方が利用者さんの高齢化で、どんどん多くなってきていて週3回入るのが精一杯なのが現状です。」 市職員：「利用者さんの部屋に鍵がありました、どのような時に使っていますか？」 施 設：「外泊や外出で利用者さんがいない時間は、他の利用者さんが入れないようにとか、個室の利用者さんで希望して自分で鍵の管理をしている方もいます。 施設では基本鍵をかけることはありませんし、掛けても中から開けることができるようになっています。」
----------	---

協議内容・
意見等

地 域：廊下で張り紙が取れかかっているのもあり、せっかく綺麗に掃除してあるのに
勿体ないような気がします。

施 設：「ご指摘ありがとうございます。定期的に確認をします。」

利用者：「コロナの前のように忘年会や1泊旅行をしたいです。」

施 設：「今は高齢の方もたくさん増えて、以前のように皆で1泊で出かけることが難しく
なりました。その代わり、日帰り旅行や宴会を計画しています。」

施 設：「不審者対策で、土日や夕方は施設の鍵を閉めています。ご迷惑をおかけしますが
よろしくお願いします。

あぎしだよりで施設の行事が体重測定と定期健診・訪問散髪などに限定されていま
す。これはあまりにも楽しみにしているため、大雨などで変更になるとパニックに
なり、他害をしてしまう方がいらっしゃるからです。」

保護者：「施設見学の時、利用者はみんな笑顔で良かったです。」